

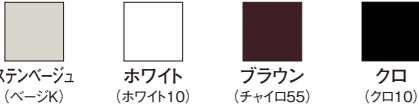
メッシュフェンス M0 門扉



特 長

- 門扉枠・門柱は左右兼用です。片開きの右吊元・左吊元は現場で決定できます。
- 門扉枠は縦枠と横枠をビス止めた構造です。
- 門扉の幅方向については、現場加工により狭くすることが可能です。
- 門扉は現場組立式です。錠・落し棒・メッシュパネルは門扉枠に、ヒンジは門柱にビス止めとなっています。
- 取り付けの方向を変えることで、門扉の開き勝手を現場で決めることができます。
- 門柱にM0メッシュパネルの取り付けができます。

標準色



〈注〉()内は当社色コードNo.です。

「ステンページ (当社色No.ベージュK)」は「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」(国土交通省・景観に配慮した防護柵推進検討委員会)に記載されている「グレーページ (薄灰茶色)」に準拠した色です。本製品のステンページはメタリック調ではございません。

■ 主要材料

部 材 名	規 格 (mm)	材 質	摘 要
門 扉 枠	縦枠φ50.8×t1.6	STK400	静電粉体塗装 (下地亜鉛めっき処理 Z27)
	横枠t1.6	SGH	静電粉体塗装 熱硬化性ポリエステル樹脂 (平均50μm以上) (下地亜鉛めっき処理)
メッシュ パネル	縦線材：φ3.6 横線材：φ3.6 φ4.5	SWMGH-3	流動浸漬塗装 特殊ポリオレフィン樹脂 (アクリル酸変性ポリエチレン) (平均200μm以上) (下地亜鉛めっき処理)
門 柱	H 800～H1200 φ60.5×t2.3	STK400	静電粉体塗装 熱硬化性ポリエステル樹脂 (平均50μm以上) (下地亜鉛めっき処理)
	H1500～H2200 φ60.5×t3.2		
錠 金 具	片開	ステンレス	溶融亜鉛めっき
	両開		溶融亜鉛めっき
落 し 棒			溶融亜鉛めっき
ヒンジ部品			溶融亜鉛めっき

■ 規格・寸法表

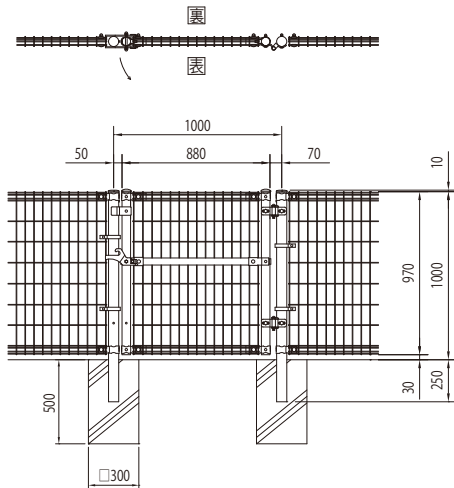
(単位：mm)

品 番	高 さ(A)	枠体高さ(B)	埋込深さ(C)	参考基礎寸法
H 800	800	770	250	300×300×500
H 900	900	870	250	300×300×500
H1000	1000	970	250	300×300×500
H1200	1200	1170	250	300×300×500
H1500	1500	1470	300	300×300×500
H1800	1800	1770	350	300×300×600
H2000	2000	1960	350	300×300×600
H2200	2200	2160	350	300×300×600

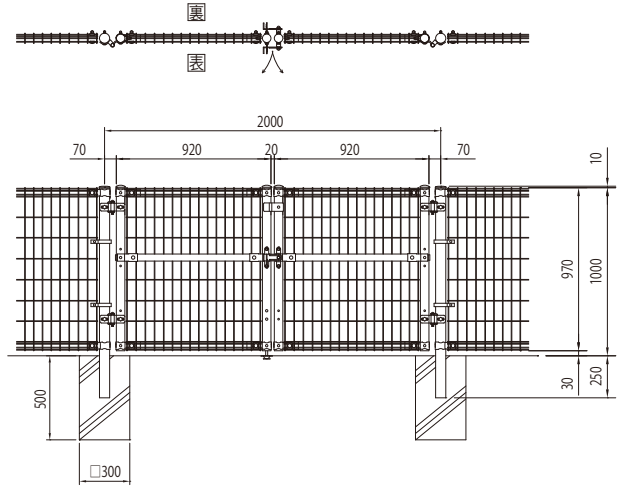
■ 施工図例

■ H1000の場合

■ 片開き施工図例 W1000(吊元が右、表開きの場合)



■ 両開き施工図例 W2000(表開き、落し棒が裏の場合)



■ 受注生産品

- ・ H800、H900、H2000、H2200門扉は受注生産品です。
- ・ 片開きW800、W1200、両開きW1600、W2200の生産も承ります。(受注生産品)納期、製品仕様をご確認ください。

■ 幅寸法

- ・ 両開きの幅寸法は、柱芯々実寸法ではW1600=1600mm、W2000=2000mm、W2200=2200mmとなります。
- ・ 片開きの幅寸法は、柱芯々実寸法ではW800=800mm、W1000=1000mm、W1200=1200mmとなります。

■ メッシュパネルを現場で切断した場合、保護キャップをご使用ください。

■ メッシュフェンスM0門扉は、メッシュフェンスG0門扉と共通です。

■ メッシュパネルはメッシュフェンスG0用を使用しております。横線材のピッチがメッシュフェンスM0と若干異なります。

■ 施工実績



H1200



H2000



H900